（別紙4（2））

グループホームやすらぎ

作成日： 平成31年4月4日

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		モニタリング内容に沿った介護記録の記載がない	介護職員が自覚と責任を持ってする	職員一人一人が介護記録にその日の行ったこと、入居者さんの出来た事、出来なかったことを細かく介護記録に記録していく	その日から
2		避難訓練の際のご近所の方の声掛け	次回から声掛けをしていこうと思います	ご近所さんも高齢で、声掛けをして反対にご迷惑になることがあるので、避難訓練を予定した時は自治会長さんか民生委員の方の協力を得たいと思います	6ヶ月
3		入口の鍵について	なるべく施錠をしない方向にしたい	建物の玄関には、施錠をしていない。敷地内の入り口の施錠であるので、今後は利用者さんの安全も考えてしていきたいと思います建物の外には、、広い庭が面しているので、地域密着会議で取り上げた所、今のままでもいいのではないかとの意見も出されました、今後検討をしていきたいと思います	未定
4		利用者さんの外出について	できる限り外出は試みたいとおもいます	色々な情報をもとに認知症の方が行ける喫茶店等に足を運びたいと思います．四季折々に外出jをして目で楽しんでもらっています。	2週間
5					

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。